電子入札システムのための事前準備

新たに電子入札システムを利用する場合、事前に民間認証局よりICカードをご購入頂く必要があります。 ご購入後、民間認証局より指定された手順に従って、電子入札システムのクライアント環境を構築し、 「Internet Explorer」の設定を行ってください。

1. 民間認証局一覧

ICカードセットアップに関するお問い合わせは、ICカード裏面にある民間認証局へ連絡をお願いいたします。

認証局	ホームページ
日本電子認証株式会社	https://www.ninsho.co.jp/aosign/
株式会社帝国データバンク	http://www.tdb.co.jp/typeA/
株式会社NTTネオメイト	http://www.e-probatio.com/
東北インフォメーション・システムズ株式会社	https://www.toinx.net/ebs/info.html
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社	http://www.diacert.jp/plus/

2. Internet Explorerの設定

電子入札システムをご利用頂くためには、以下に記述した設定変更を行う必要があります。

手順に従って設定の変更を行ってください。 なお、対象となるOSおよびブラウザは下表のとおりとなります。

【設定の変更】

- ① 信頼済みサイトを登録する。
- ② 信頼済みサイトのセキュリティレベルによるオプション変更を行う。
- ③ ポップアップブロックを許可するサイトへ登録する。

なお、OSおよびブラウザのバージョンを確認したい場合には、「【補足資料1】OSバージョン確認方法」、「【補足資料2】IEバージョン確認方法」をご参照ください。

【対象OS及びブラウザ】

OS	エディション	ブラウザ
Windows 10	Pro	
(32bit,64bit)	Home	Microsoft Edge (Chromium版)
Windows 8.1	Pro	Google Chrome Internet Explorer 11
(32bit,64bit)		

※1 Windows 8.1 / Windows 8.1 ProでInternet Explorer 11を使用する場合は、令和5 年1 月10 日までとなります。

※2 Windows 10 でInternet Explorer 11を使用する場合は、令和4 年6 月15 日までとなります。

※3「Internet Explorer」はデスクトップ版をご利用ください。ストアアプリ版は動作保証外です。

デスクトップ版のInternet Explorer起動方法は、以下を参照し起動を行ってください。
 【<u>Windows8.1でのInternet Explorer 起動方法</u>】
 【Windows10でのInternet Explorer 起動方法】

※4 Windows8.1/Windows10で標準の JIS2004 フォントには電子入札システムで使用できない文字が含まれています。 JIS2004でのみ対応している文字を使用しないよう設定をお願いします。 設定方法は、【JIS2004のみ対応文字使用制限設定】から、ご確認ください。

信頼済みサイト登録方法

「Internet Explorer」の信頼済みサイト設定が未登録の場合にシステムが正常に動作しない恐れがあります。 この機能にぐんま電子入札共同システムのアドレスを登録する必要があります。 信頼済みサイト登録の手順は、以下のとおりです。

・信頼済みサイト登録



インターネットオプション

Internet Explorerの画面右上にある【歯車】のアイコンより【インターネットオプション(O)】をクリックします。
 ※点線内の【ツール(T)】からも【インターネットオプション(O)】を選択することが出来ます。



【セキュリティ】タブをクリックします。

②【信頼済みサイト】をクリックします。
 ※【信頼済みサイト】をクリックすることで
 【サイト(S)】ボタンが有効となります。

③【サイト(S)】ボタンをクリックします。

インターネットオプション ? ×
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
インターネット ローカル イントラネッ 信頼済みサイト ト
信頼済みサイト 3 サイト(5)
このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えない と信頼している Web サイトが含まれています。
このゾーンに属する Web サイトがあります。
このワーフのゼキュリテイのレベル(L) っのパーンで許可されているレベル。オベイ
· · - · ·
- 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。
· · ·
□ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P)
レベルのカスタマイス(C)
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)
OK キャンセル 適用(A)

信頼済みサイト	×
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。 1 この Web サイトをゾーンに追加する(D): https://portal.g-cals.e-gunma.lg.jp	b サイトす 加(A)
Web サイト(W):	
<u> </u>	除(R)
☑ このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする(S)	
目	ປໍຈິ(C)

信頼済みサイトの追加

【このWebサイトをゾーンに追加する
 (D)】へ以下のアドレスを入力します。

登録URL: https://portal.g-cals.e-gunma.lg.jp

② 【追加(A)】ボタンをクリックします。



信頼済みサイトの登録

①【Webサイト(W)】に入力したアドレス

が

登録されたことを確認します。

②【閉じる(C)】ボタンをクリックします。

② 信頼済みサイトのセキュリティレベルによるオプション変更

「Internet Explorer」の信頼済みサイトのセキュリティレベルオプション設定が未登録の場合に入札操作等に 影響を来す恐れがあります。



中

□ 保護モードを有効にす

(3)

- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。

(Internet Explorerの再起動が必要)(P)

すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)

キャンセル

既定のレベル(D)

適用(A)

- 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。

レベルのカスタマイズ(C)...

OK

③【レベルのカスタマイズ(C)】ボタンをク リックします。





 【サーバにファイルをアップロードする ときにローカルディレクトリのパスを含め る】の設定を【有効にする】に変更してく ださい。

② 【OK】ボタンをクリックします。

③ ポップアップブロック登録方法

「Internet Explorer」のポップアップブロックが有効となっていた場合にシステムが正常に動作しない恐れがあります。 この機能を有効とする場合、ぐんま電子入札共同システムのアドレスを登録する必要があります。 ポップアップブロック登録の手順は、以下のとおりです。

・ポップアップブロック



インターネットオプション

 Internet Explorerの画面右上にある
 【歯車】のアイコンより【インターネット オプション(O)】をクリックします。
 ※点線内の【ツール(T)】からも【イン ターネットオプション(O)】を選択するこ とが出来ます。





【プライバシー】タブをクリックします。

【設定(E)】ボタンをクリックします。

※【ポップアップブロックを有効にする

(B)】にチェックがある場合にのみ設定します。

ポップマップブロックの設定	~
ポックアックプロックの設定	^
例外	
現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加	することにより、特
(1) 定の Web サイトのホッフアッフを許可できます。	
許可する Web サイトのアドレス(W):	(2)
portal.g-cals.e-gunma.lg.jp = = = = =	▶ 追加(A)
注意なったサイト(の)	
51 - J C10/2 2 11 (-3).	削除(R)
	すべて削除(E)
通知とブロックレベル:	
✓ ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)	
☑ ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)	
ブロック レベル(B):	
中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする	~
	PPI T (P)
<u> バッノアッノ ノロックの計構</u>	閉じる(C)

ポップアップブロックの追加

 (1)【許可するWebサイトのアドレス(W)】 へ以下のアドレスを入力します。

登録URL:

portal.g-cals.e-gunma.lg.jp

② 【追加(A)】ボタンをクリックします。
 ※アドレスを入力することで追加ボタンが
 有効となります。

ポッ	プアップ ブロックの設定	×
f	列外 現在ポップアップはブロックされています。 下の一覧にサイトを追加 定の Web サイトのポップアップを許可できます。	することにより、特
	許可する Web サイトのアドレス(W):	
(1		追加(A)
U) 許可されたサイト(S):	
	portal.g-cals.e-gunma.lg.jp	削除(R)
		すべ(削除(E)
Ť		
	☑ ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)	
	ブロック レベル(B):	
	中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする	~
	ポップアップブロックの詳細 (2)) 閉じる(C)

ポップアップブロックの登録

 (1)【許可されたサイト(S)】に入力したア ドレスが登録されたことを確認します。

②【閉じる(C)】ボタンをクリックしま す。

【補足資料1】 OSバージョン確認方法

ご利用のOSバージョン情報の確認方法は、以下のとおりです。 まず、「コントロールパネル」または「システムメニュー」からのいずれかの方法でシステムを開きます。

・コントロールパネルから開く(Windows 8.1)





v C =>h=-... p Bitl ocker ドライブ暗号化 Flash Player (32 Feb) Intel(R) Graphics and Media ④ Mail (Microsoft Outlook 2013) (3...
あ RemoteApp とデスクトップ接続 H Windows Defender ₩ Windows ファイアウォール Windows Update Windows モビリティ ヤンター * 705a> t2 😚 インターネット オプション 🚨 インデックスのオプション 🕓 コンピューターの簡単操作ヤンター ■ サウンド ■ システム タスク バーとナビゲーション 💹 ディスプレイ ·ポテバイス マネージャ 🗟 デバイスとプリンター 📧 トラブルシューティング 💆 ネットワークと共有センター 🖏 ファイル履歴 🦓 ファミリー セーフティ F フォルダー オマション 🚺 フォント 🛃 プログラムと機能 🜏 ホームグル・ גלד 🕲 🎎 ユーザー アカウント) ワーク フォルダー ☑ 位置情報の設定 🖗 音声認識 🌮 回復 🗟 管理ツール 🔜 既定のプログラム 🖁 記憶域 🕸 言語 🌌 個人設定 ◎ 資格情報マネージャ 📑 自動再生 💶 色の管理 🔜 通知領域アイコン 🍃 電源オプション 🔗 地域 🛄 電話とモデム 🔞 同期センター 🔐 日付と時刻 **(4)** システム

(表示方法を【カテゴリ】から【大きいアイコン】または 【小さいアイコン】に切り替える。)



・システムメニューから開く(Windows 10)



・OSバージョンの確認(Windows 8.1、Windows 10)

システム画面が開いたら、以下の内容を確認します。

「Windows8.1のケース	۲J			
i 📮		システム	- 5	×
€ 🔿 🔹 ↑ 💌01<<	ル パネル ▶ すべてのコントロール パ	ネル項目 ♪ システム	▼ C コントロール パネルの検索	Q
コントロール パネル ホーム	コンピューターの基本的 Windows のエディション Windows 8.1 Pro © 2013 Microsoft Con All rights reserved.	Dな情報の表示 rporation.	Windows [®] 8	? ^
関連項目 アクション センター Windows Update	システム プロセッサ: 実装メモリ (RAM): システムの種類: ペンとタッチ: コンピューター名、ドメインおよび	Intel(R) Core(TM) 2.00 GB 64 ビット オペレーティン このディスプレイでは、/ ゲワークグループの設定	i3-2330M CPU @ 2.20GHz 2.20 GHz バ システム、x64 ベース プロセッサ ペン入力とタッチ入力は利用できません	

「Windows10のケース」

設定			-11 	×
	バージョン Windows の	情報 ^{D仕様}		
	エディション	Windows 10 Pro		
システム	バージョン	1909		
	インストール日	2019/09/30		
🖵 ディスプレイ	OS ビルド	18363.1082		
	プロダクト キーの	変更または Windows のエディション	ノをアップグレード	
4)) サウンド	サービスに適用さ	れる Microsoft サービス規約を読む	5	
□ 通知とアクション	マイクロソフト ソフ	トウェア ライセンス条項を読む		
∂ 集中モード				

【補足資料2】IEバージョン確認方法

ご利用のIEバージョン情報の確認方法は、以下のとおりです。 まず、「Internet Explorer」を起動します。

・IEバージョンの確認



バージョン情報

Internet Explorerの画面右上にある
 【歯車】のアイコンより【バージョン情報
 (A)】をクリックします。



Internet Explorer バージョン情報

左図が開かれたら、IEバージョン情報が確認できます。

「Internet Explorer」のインターネット一時ファイルには、WEBページをすばやく表示させるため、以前表示したページの 情報が保存されています。これが蓄積されると、ブラウザの動作が不安定になる場合がありますので、ご注意ください。 インターネット一時ファイルのクリアの手順は、以下のとおりです。



閲覧の履歴の削除	×
 □ お気に入り Web サイト データを保持する(R) お気に入り Web サイトの基本設定を保持したり、ページを素早く表示したりするため 使用される、Cookie とインターネットー時ファイルを保持します。)(こ
✓ インターネット―時ファイルおよび Web サイトのファイル(T) 情報をすばやく表示するために保存された Web ページ、イメージおよびメディアの コピーです。	
✓ クッキーと Web サイト データ(O) 基本情報の保存または Web サイトのパフォーマンス向上のために Web サイトに よってコンピューターに格納されたファイルまたはデータベースです。	
☑ 履歴(H) 閲覧した Web サイトの一覧です。	
□ ダウンロードの履歴(W) ダウンロードしたファイルの一覧です。	
□ フォーム データ(F) フォームに入力した情報を保存したものです。	
□ パスワード(P)	
以前アクセスした Web サイトにサインインするときにパスワードが自動入力されるよう パスワード情報を格納したファイルです。	に、
□追跡防止、ActiveX フィルター、およびトラッキング拒否のデータ(K)	
フィルター処理から除外される Web サイトの一覧、閲覧した情報を自動的に流出さ ている可能性があるサイトを検出するために追跡防止が使用するデータ、およびトラッ ング拒否要求に対する例外です。	だけ
(2) 閲覧の履歴の削除についての詳細 削除(D) キャンセル]

閲覧の履歴の削除

左図のように閲覧の履歴の削除画面が表示 されたら、

① 以下の項目のチェックボックスにのみ
 チェックを付けます。

- ・インターネット一時ファイルおよび Webサイトのファイル(T)
- ・クッキーとWebサイトデータ(O)
- ・履歴(H)

②【削除(D)】ボタンをクリックします。

削除し終わったら、インターネットオプ ション画面を【OK】ボタンか【×】ボタン で閉じます。